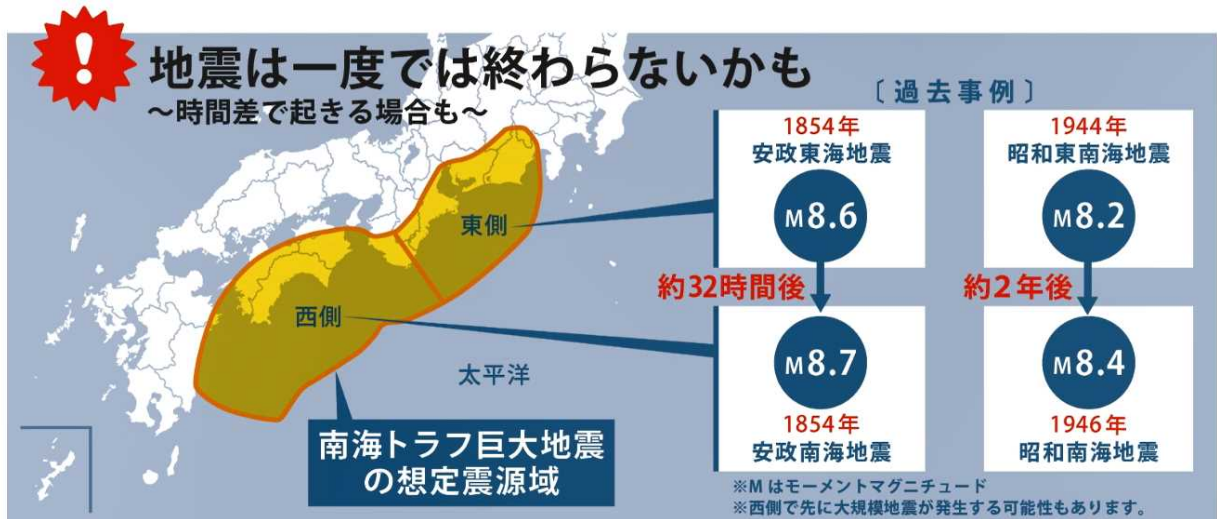
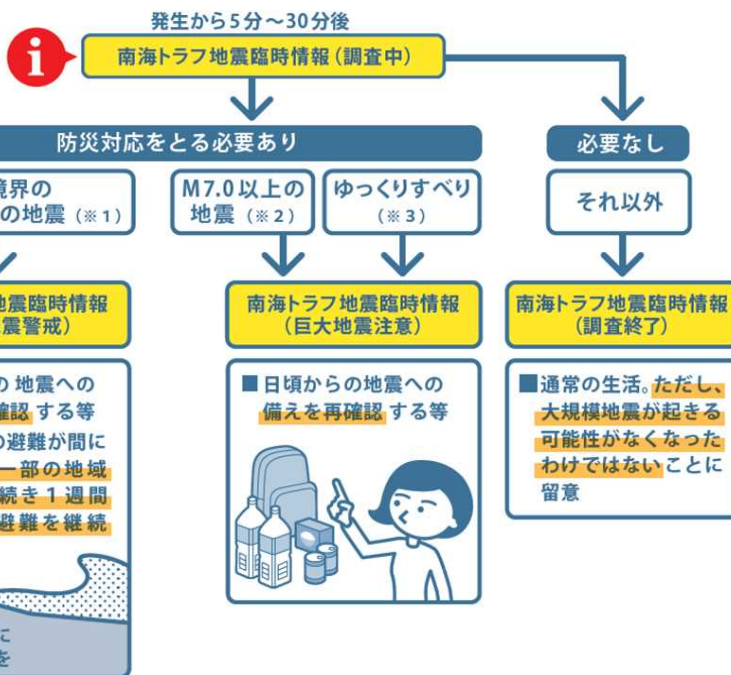


# 南海トラフ地震臨時情報を 知っていますか！？

過去には、南海トラフの東側と西側で大規模地震が時間差で起きた事例があります。  
南海トラフでM 6.8以上の地震が起きた場合や、いつもと違う「ゆっくりすべり」という現象が観測され、注意が必要と判断される場合には、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。 ※ 地震の予知ではなく、注意を促す情報です！



〔出典：内閣府ホームページ〕



## ●南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合

巨大地震の発生可能性が高まっています。

日頃からの備えを再確認するなど、1週間程度は注意して過ごしましょう。

※ 津波からの避難が間に合わない方や避難に支援が必要な方は、1週間は津波の来ない場所にお住まいの親戚・知人宅等に「事前避難」しましょう。



静岡県 危機管理部 危機政策課

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号  
電話 054-221-2456

詳しくは県HPで



# イラストで見る 南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」の発表時にとるべき防災対応や社会状況などについてイラストを見てイメージしてください。

AM5:00 就寝中に緊急地震速報で目が覚める

直後にガタガタと揺れ出したため、布団に潜って身を守る

地震により物が散乱したものの大きな被害はないことを確認



AM5:03 太平洋沿岸に大津波警報発表(同報無線)

AM5:05 浜松市から「避難指示(緊急)」のエリアメールが届き、最寄の津波避難タワーに避難開始



AM5:35 南海トラフ地震臨時情報(調査中)発表

AM5:40 タワー上から津波で陸地が僅かに浸水する様子を確認



PM1:00 タワーの上で家族で持参した食料を食べる



PM8:00 そのまま家族で夜明けまで待つことにした



翌日AM5:00 大津波警報が解除され、津波注意報に切り替わる

市内内陸部の親戚に電話し、使っていない部屋を1週間使わせてもらうことになった  
内陸部は、普段と変わらない生活を送っているとのこと



※南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)は継続していて、その後1週間続く。